

消防おおあらい

平成30年版



「飛翔」

大洗町消防本部

は　じ　め　に

本書は、当町の現勢及び平成30年中の消防業務に関する諸般の事項を収録し、今後の消防行政の参考に資するとともに、消防事情を広く一般に紹介するために編集しました。

なお、この概要は平成30年12月末日をもって作成したものでありますが、これによらないものについては、当該表にそれぞれ記載した年月日により作成したものです。

令和元年6月

大洗町消防本部

大洗町民憲章

昭和59年12月19日制定

わたくしたちは この海をひらき

原子の火を育て 水と緑を愛する

健康で明るい大洗の町民です。

1. めぐまれた自然をまもり 美しいまちにしましょう。
1. 教養を深め 文化の高いまちにしましょう。
1. 仕事にはげみ 活力のある豊かなまちにしましょう。
1. きまりを守り 住みよいまちにしましょう。
1. 思いやりの心で 楽しいまちにしましょう。



町章

大洗町の町章は「大洗」の大的字を図案化したものであり、先端に象徴である波頭をつけたものである。



町の花●つつじ

日本古来から人々に愛され、当町では昔から山野に自生し、庭先にも栽培され、その豊かな花色は人の心に安らぎを与える。



町の鳥●かもめ

飛翔力が強くその姿も優美で、海をひらいて躍進する町のマスコットである。



町の木●松

常陸の緑は変わらぬ操を表し、群生しては防風、防潮のはたらきをなし美しい景観をつくっている。樹齡は永く、その品位と風格は海の町の象徴である。

信

條

吾等は消防精神に則り、常に健康を保持し自己啓発に努め、
清潔にして誠実且つ謙虚を旨とし、礼節を尊び、信義を重んじ、
任務の遂行に当っては、命令のもと一致団結して迅速果敢に行
動し、もって住民の信頼に応えることを本分とする。

署

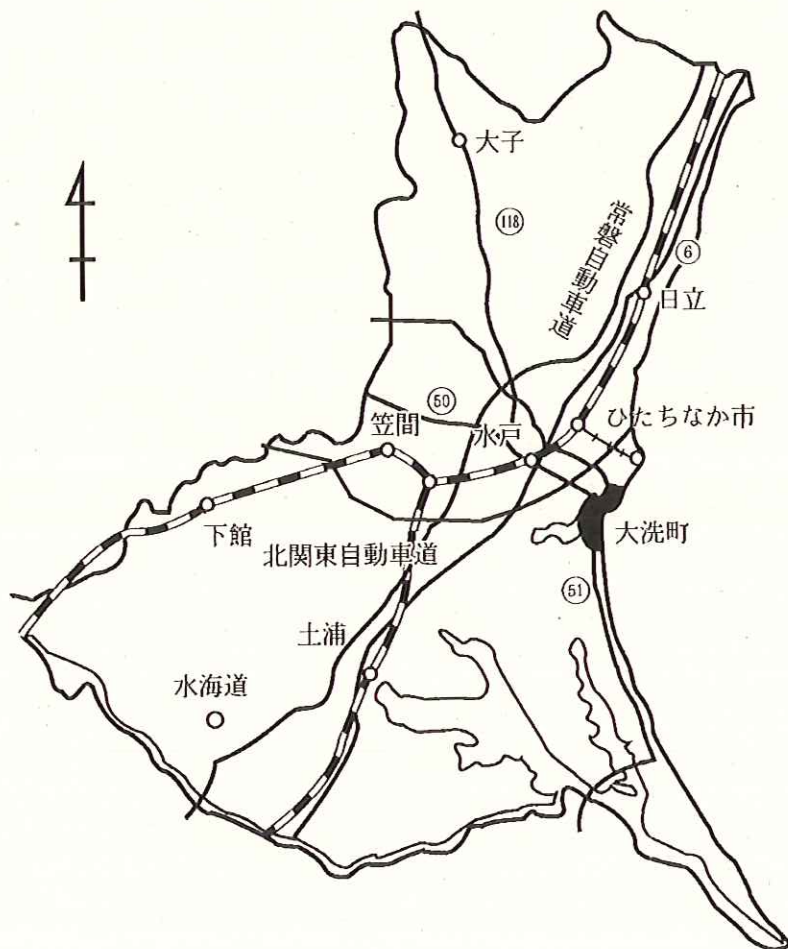
訓

1. 署員は謙虚を旨とすべし。
1. 署員は礼節を尊ぶべし。
1. 署員は信義を重んずべし。
1. 署員は勇気を養うべし。
1. 署員は迅速果敢を本分とすべし。

大洗町の位置・地勢

本町は、茨城県の東部（東経 $140^{\circ} 34'$ 、北緯 $36^{\circ} 12'$ ）に位置し、太平洋に面しており、東から南にかけて太平洋に臨み、北は那珂川をはさんでひたちなか市に接し、北より西南にかけて涸沼川をめぐらし水戸市に境している。西南には涸沼川を隔て茨城町に、南は鉾田市とそれぞれ接している。

美しい海岸線は、おおらかな湾形をなし、市街地はこれらに沿って低地部に形成され、背後には標高 $25\text{m} \sim 35\text{m}$ の丘陵を背負い、涸沼川に近い低地部には水田がつくられ、丘は山林となっている。また海岸線に沿う丘の松林は汐害防備林をなし、自然の景観に勝れた気候温順な地域である。



目 次

大洗町消防のあゆみ・・・・・・・・・・ 1

消防の組織と現勢・・・・・・・・・・ 11

消 防 施 設・・・・・・・・・・ 23

消 防 通 信 施 設・・・・・・・・・・ 33

予 防 行 政・・・・・・・・・・ 36

火 災 統 計・・・・・・・・・・ 43

救 急 ・ 救 助 統 計・・・・・・・・・・ 45

民 間 防 火 組 織・・・・・・・・・・ 55

大洗町消防のあゆみ

大 洗 町 消 防 の あ ゆ み

29. 11. 3	旧磯浜町・旧大貫町の合併により、大洗町が誕生したことに、旧 2 町の消防団を統合し、大洗町消防団を組織して、分団を次のとおり改組した。 第 1 分団 磯浜町（明神町・一丁目・二丁目の全区域） 第 2 分団 磯浜町（仲町・金沢町・通り町・新町の全区域） 第 3 分団 磯浜町（永町・髭釜町の全区域） 第 4 分団 磯浜町（祝町の全区域） 第 5 分団 大貫町（寺釜・船渡・蔵前の全区域） 第 6 分団 大貫町（上宿・中宿・北清水・南清水・角一の全区域）
30. 7. 22	鹿島郡旭村の一部の編入により、分団を次のとおり加えた。 第 7 分団 成田町（神山町の一部を含む。浜欠・上宿・古宿・荒谷の全区域） 第 8 分団 成田町（仲宿・下宿・矢場の全区域） 第 9 分団 成田町（神山町の一部を含む。松川干拓・報国・中部・第一・第二・共励・成田・大谷川の全区域） 第 10 分団 神山町（神山・川口の全区域）
31. 3. 16	第 4 分団に消防ポンプ自動車を購入配置
32. 1. 15	第 7 分団に動力ポンプ搭載三輪車購入配置
33. 9. 18	第 8 分団、第 10 分団に動力ポンプ搭載三輪車購入配置
10. 21	第 5 分団に消防ポンプ自動車購入配置
35. 12. 10	第 3 分団に消防ポンプ自動車購入配置
37. 2. 16	第 1 分団に消防ポンプ自動車購入配置
10. 5	第 1 分団詰所改築落成
11. 1	第 3 分団・第 7 分団・第 8 分団に可搬式ポンプ購入配置
38. 4. 26	第 9 分団に消防ポンプ自動車購入配置
11. 25	第 5 分団詰所改築落成
40. 1. 6	分団の整備統合により、次のとおり改組した。 第 1 分団 磯浜町（明神町・一丁目・二丁目の全区域） 第 2 分団 磯浜町（仲町・金沢町・通り町・新町の全区域） 第 3 分団 磯浜町（永町・髭釜町の全区域）

	第4分団 磯浜町（祝町の全区域）
	第5分団 大貫町（寺釜・船渡・蔵前の全区域）
	第6分団 大貫町（上宿・中宿・北清水・南清水・角一の全区域）
	第7分団 成田町（神山町の一部を含む。浜欠・上宿・仲宿・下宿・古宿・矢場の全区域）
	第8分団 神山町（神山・川口の全区域）
	第9分団 成田町（神山町の一部を含む。松川干拓・報国・中部・第一・第二・共励・成田・大谷川の全区域）
3. 31	第7分団に消防ポンプ自動車購入配置
10. 25	第4分団詰所改築落成
41. 2. 18	第8分団に消防ポンプ自動車購入配置
43. 11. 10	第6分団詰所改築落成
46. 3. 24	第2分団に消防ポンプ自動車購入配置
47. 4. 28	第6分団に消防ポンプ自動車購入配置
7. 2	第4分団に消防ポンプ自動車購入配置
48. 11. 6	第8分団詰所改築落成
12. 26	第5分団に消防ポンプ自動車購入配置
49. 1. 25	麻生町・潮来町・牛堀町・大洋村・旭村・大洗町・常澄村と航空自衛隊百里基地の消防応援協定を締結する。
10. 11	第3分団に消防ポンプ自動車購入配置
50. 10. 7	第1分団に消防ポンプ自動車購入配置
51. 10. 2	第9分団に消防ポンプ自動車購入配置
11. 3	第9分団詰所 改築落成
52. 4. 1	消防本部・消防署設置 保健センター2階を仮庁舎として本部6名、署28名、計34名をもって発足する。
	加藤清大洗町長、消防本部消防長事務取扱に就任
6. 28	救急自動車購入・救急1号と命名、署に配置
7. 1	大洗町消防本部と那珂湊市消防本部との消防相互応援協定を締結する。
7. 11	消防署、救急業務を開始する。
7. 21	消防ポンプ自動車購入、大洗1号と命名、署に配置
7. 21	第7分団に消防ポンプ自動車購入配置
8. 22	消防庁舎建設工事起工式を建設現場（磯浜町6881-191）に於いて挙行

8. 29	水槽付消防ポンプ自動車購入、大洗2号と命名、署に配置
8. 29	日本船舶振興会により、日本消防協会を経て救急自動車寄贈される。 救急2号と命名、署に配置
10. 1	消防署消防隊、消防業務を開始する。
11. 30	第2分団詰所改築落成
53. 3. 25	消防庁舎竣工式挙行
3. 26	消防本部（署）仮庁舎より新庁舎に移転
3. 31	坂本彦市消防団長退任
4. 1	大洗町消防本部通信運用規程及び大洗町消防本部無線局管理運用規程を 作成する。
4. 1	谷田部吉蔵副団長、消防団長に就任
4. 5	坂本彦市団長離任式・谷田部吉蔵団長就任式を挙行
6. 30	加藤清消防本部消防長事務取扱辞任
7. 1	高野勇瀬消防本部次長兼消防署長、消防長に就任
7. 5	茨城県消防長会定例会議、大洗町当番にて開催
7. 27	異常高温に加え降雨なく水道用水の危機を招来したため、署・団により原子力 研究所～浄水場間を6日間給水作業を行い生活用水の危機をすくった。
8. 29	第8分団に消防ポンプ自動車購入配置
11. 26	消防団第1回運動会を磯小グラウンドに於て開催
12. 11	加藤清前消防長事務取扱退任式及び退任パレードを挙行
12. 7	第7分団詰所改築落成
54. 11. 19	第3分団詰所増築落成
11. 19	第4分団詰所改築落成
56. 5. 1	気象観測装置を設置し、気象観測業務を開始する。
10. 27	消防団員全員の制服を新規のものに改める。
57. 3. 31	第1分団詰所改築落成
4. 1	谷田部吉蔵団長任期満了、再選される。（2期）
4. 1	消防士1名採用（34名）
59. 1. 7	第6分団に纏が授与される。
3. 1	救急ディスプレイ装置稼働開始する。

11. 12	第5分団詰所新築落成
12. 25	大洗町消防本部と鹿行地方広域市町村圏事務組合消防本部との消防相互応援協定を締結する。
60. 1. 1	大洗町消防本部安全管理規程を作成する。
1. 7	第1分団に纏が授与される。
2. 1	救急業務実施基準に基づき、傷病者多数発生時の救助救急活動要領を作成する。
2. 25	那珂湊海上保安部と大洗消防本部との船舶火災消火に関する業務協定を締結する。
3. 1	多目的指令車を購入し、消防署へ配置する。第2指令車と命名。
4. 1	茨城県防災行政無線稼働開始する。
6. 1	大洗町消防本部衛生管理規程を作成する。
61. 1. 7	第2分団に纏が授与される。
4. 1	谷田部吉蔵団長任期満了、再選される。(3期)
6. 6	茨城県防災行政無線ファクシミリを導入する。
6. 26	大洗町に於て、'86三菱ギャラントーナメント第10回記念大会が開催されるに伴い、三菱自動車より救急車(三菱デリカ2000.4WD)を寄贈される。救急1号と命名、署に配置。
9. 8	カーフェリー「さっぽろ丸」に於て、大洗町消防本部など14機関合同による初の海難救助訓練を実施する。
62. 1. 7	第3分団に纏が授与される。
6. 1	茨城県三浜港湾事務所長の依頼により、消防署に於て、日曜、祭日夜間のみ大洗検潮所の潮位観測業務を開始する。
63. 1. 1	高野勇瀬消防長退任し大洗町収入役に就任、小野崎剛大洗町総務課長から消防長に就任。
1. 7	第4分団に纏が授与される。
10. 18	茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会に於て、第7分団優勝
11. 13	自治体消防制度40周年記念茨城県消防ポンプ操法競技大会中央大会に於て第7分団準優勝。
64. 1. 7	第5分団に纏が授与される。
平成元年1. 8	昭和天皇の崩御に伴い、元号が「平成」に改められる。
3. 6	谷田部吉蔵団長、消防庁官功労章を受賞。

4. 1	消防吏員2名採用する。(34名)
4. 1	茨城県広域消防相互応援協定施行される。
10. 26	高圧ガス輸送車両等共同防災訓練が平成元年度茨城県当番として大洗町で開催される。
2. 1. 7	第7分団に纏が授与される。
4. 1	谷田部吉蔵団長任期満了、再選される。(4期)
4. 1	町行政機構改革に伴い、消防本部事務分掌の予防係と警防係を統合し消防係とする。
10. 4	消防無線基地局(消防大洗)更新
3. 1. 7	第8分団に纏が授与される。
1. 23	(社)日本損害保険協会より救急車寄贈される。(ニッサン キャラバン 2,000cc) 救急2号と命名
1. 30	ISDN用119番回線(64局)新設する。
1. 30	指令車を購入(トヨタ マスターエース1,800cc) 指令1と命名。
10. 18	第2分団消防ポンプ自動車更新(CD-I型、トヨタ ダイナ)
11. 1	大洗町緊急通報システム事業実施要項及び大洗町緊急通報システム運用要項策定。
11. 1	米川不二夫第7分団長、副団長に就任
11. 11	消防団長、谷田部吉蔵氏消防功労者自治大臣表彰受賞。
11. 16	消防署、消防ポンプ自動車更新(大洗1:CD-I型イスズ エルフ)
4. 1. 7	第9分団に纏が授与される。
2. 25	水戸市行政区域(旧常澄村、200世帯)からの119番を水戸市消防本部へ転送開始。
3. 3	大洗町及び水戸市消防相互応援協定締結。
3. 16	住宅のひとり暮らしの老人を対象とした緊急通報システム事業開始
4. 1	消防吏員1名採用(33名)
5. 14	消防団長、谷田部吉蔵氏、茨城県消防協会副会長に就任する。
6. 10	資機材搬送車を購入し、消防署に配置(トヨタ ダイナ ワイドロング 2t4WD)
12. 12	救急2号車に自動車電話及び心電図伝送装置を搭載し稼働
5. 10. 5	第4分団消防ポンプ自動車更新(CD-I型 トヨタ ダイナ)
11. 16	消防団長、谷田部吉蔵氏、内閣総理大臣表彰受賞

6.	2.	15	消防署、水槽付消防ポンプ自動車更新大洗2、三菱4 t
	3.	15	第6分団詰所新築落成
	3.	31	小野崎剛消防長退任
	4.	1	小谷隆亮大洗町助役、消防本部消防長事務取扱に就任
	4.	1	谷田部吉蔵団長任期満了、再選される。(5期)
	11.	25	第6分団消防ポンプ自動車更新(CD-I型 ニッサン)
7.	1.	1	ひたちなか市相互応援協定
	1.	1	消防吏員1名採用(36名)
	1.	18	谷田部吉蔵団長、県協会副会長退任
	1.	19	谷田部吉蔵団長、大洗町消防団長を退任
	1.	20	川上俊彦副団長大洗町消防団長に就任
	1.	20	田山東湖第5分団副分団長、副団長に就任
	1.	27	谷田部吉蔵元団長退任式、川上俊彦団長就任式を挙行
	4.	1	消防吏員3名採用(37名)
	4.	1	消防職員の定数を42名、消防団員の定数を229名とする。
	9.	4	第5分団消防ポンプ自動車更新(CD-I型 トヨタ)
	9.	11	原子力防災用として分団全車両に移動無線(5W. 153.35MHz)を設置する。
	11.	3	元大洗町消防団長氏谷田部勲5等双光旭日章受章
8.	1.	18	資機材搬送車用車庫増設
	2.	8	防災備蓄倉庫(消防訓練塔併設)新設
	3.	7	大洗町成田町地内林野火災発生(約4haの焼失)により、茨城県消防相互応援協定に基づき防災ヘリコプターを要請し、防御にあたる。
	4.	1	地震津波職員参集装置を消防本部通信室へ設置する。
	4.	1	町災害対策本部要員及び防災担当要員(33名)にポケットベルを貸与する。
	4.	1	大洗町消防本部消防長の階級を「消防監」とする。
	4.	1	消防課に警防係を新設し、3係とする。
	4.	4	大洗町消防本部と大洗地区原子力事業所敷地内の消防活動に関する覚書を締結する。
	10.	17	大洗町消防本部通信室へ計測震度計を設置
	11.	7	第3分団消防ポンプ自動車更新(CD-I型 ミツビシ)
	12.	1	計測震度計運用開始

9.	2.	14	日本消防協会より大洗町消防団に竿頭綬が授与される。
	2.	26	高規格救急車導入（イスズ、4WD型）
	3.	31	消防無線県内共通波を独立に設置
	4.	1	高規格救急車による救急業務開始
	4.	1	消防吏員4名採用（40名）
	7.	30	大洗町幼少年婦人防火委員会及び大洗町婦人防火クラブ設立準備総会を消防本部で開催
10.	1.	7	平成10年大洗町消防出初式において大洗町幼少年婦人防火委員会、磯浜地区婦人防火クラブ、大貫地区婦人防火クラブ、夏海地区婦人防火クラブ、漁協婦人防火クラブの認証式及び結成式を挙げる。
	2.	19	第1分団消防ポンプ自動車更新（CD-I型、三菱）
10.	24		水戸市消防本部から携帯電話による119番転送業務開始
	12.	21	第9分団消防ポンプ自動車更新（CD-I型、三菱）
11.	1.	20	川上俊彦団長任期満了、再任される。（2期）
	4.	1	茨城県防災情報ネットワークシステムの運用開始
	7.	19	第7分団消防ポンプ自動車更新（CD-I型、三菱）
	12.	31	コンピューター西暦2000年問題、特別警戒体制実施
12.	3.	22	気象観測装置更新
	7.	4	救助・救命艇配備（ゴムボート）
	9.	2	茨城県・ひたちなか市総合防災訓練実施に伴い茨城県消防相互応援協定により救急隊（救急1）参加
	9.	4	第8分団消防ポンプ自動車更新（CD-I型、三菱）
13.	1.	23	緊急消防援助隊に登録（消火部隊、救急部隊）
	3.	31	第7分団ホース乾燥塔設置
	3.	31	消防無線基地局「しょうぼうおおあらい」に前進基地局「しょうぼうおおあらいおおぬき」を設置する。
	6.	1	第2指令車更新（三菱 パジェロio 2, 000cc）
11.	15		原子力防災車の配置（町より弱者搬送用マイクロバスを、原子力防災搬送車として配置する。）
12.	1		水戸市・大洗町・潮来町・麻生町・大洋村・鹿行地方広域市町村圏事務組合・霞ヶ浦町・千代田町・八郷町・新治村・新治地方広域事務組合と航空自衛隊百里基地司令と消防相互応援協定を締結する。
	12.	27	高規格救急車購入（ニッサン パラメディック 3, 500cc）

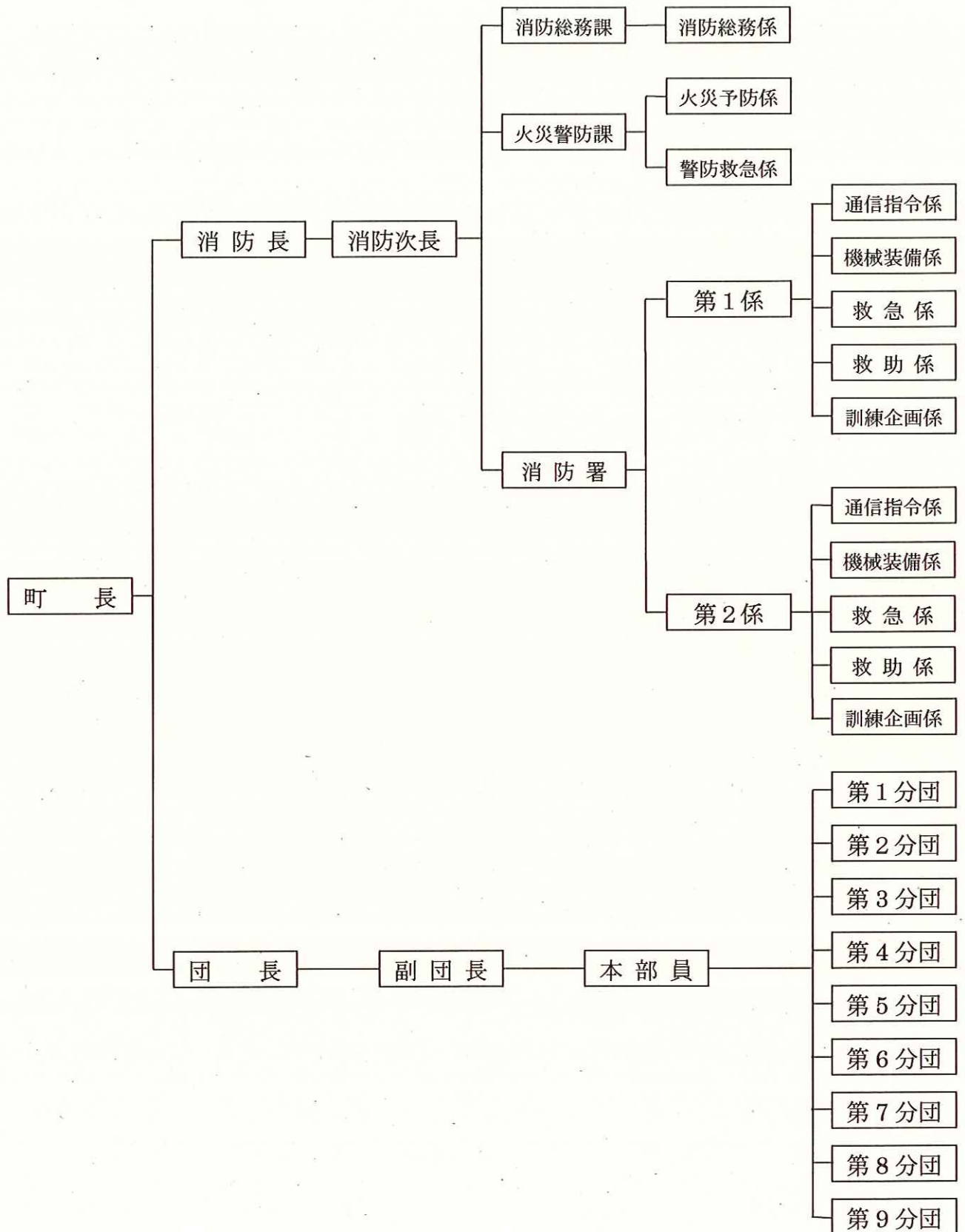
14.	1. 1	消防吏員1名採用（41名）
	3. 28	第3分団詰所新築落成
	3. 31	パソコン16台配置
	4. 1	消防吏員3名採用（42名）
	7. 12	救助艇（大洗マリン1）マリンジェット配備
	8. 23	簡易クレーン付搬送車購入（2.9t吊 ミツビシ キャンター）
15.	3. 5	川上俊彦団長消防庁長官功労章受賞
	3. 31	小谷隆亮消防長事務取扱退任
	3. 31	川上俊彦団長、大洗町消防団長を退任
	4. 1	米川不二夫副団長、大洗町消防団長に就任
	4. 1	高崎公男第3分団長、副団長に就任
	4. 1	石塚榮次長兼消防署長、消防本部消防長に就任
	4. 6	川上俊彦前消防団長退任式、米川不二夫消防団長就任式を挙
	11. 4	聴覚障害者の戸別受信機へ災害情報提供開始
16.	4. 29	元大洗町消防団長川上俊彦氏瑞宝双光章受章
	7. 6	川上俊彦氏叙勲受章祝賀会を挙
	9. 14	第5分団ホース乾燥塔設置
	10. 1	谷田部公市第1分団長、副団長に就任
17.	10. 30	緊急援助隊関東ブロック合同訓練を水戸市にて実施、第1分団訓練に参加
18.	2. 8	第29回全国消防職員意見発表茨城県大会を大洗町にて開催
	3. 24	第2分団詰所・第8分団詰所改築落成
	3. 31	石塚榮消防長退任
	4. 1	高橋正彦町長公室長、消防長に就任
	4. 1	消防吏員2名採用（41名）
	12. 25	大洗町消防団員の定員・任免・給与・服務等に関する条例の一部改正
19.	1. 1	大洗町消防団員の定数を234名とする
	1. 1	関根正治第3分団長、倉持栄保第3分団副分団長本部員に就任
	3. 26	第1分団詰所ホース乾燥塔設置
	3. 26	第9分団詰所改築落成
	3. 31	高橋正彦消防長退任
	4. 1	白土昇消防課長、消防本部消防長に就任
	4. 1	米川不二夫団長任期満了、再選される（2期）

6.	1	鉄道災害における消防機関と鉄道事業者の連携に関する協定書を締結
20.	3. 26	第4分団詰所新築落成
	4. 1	消防吏員3名採用（42名）
	5. 16	米川不二夫団長、茨城県消防協会副会長に就任
	9. 4	第1指令車更新（日産 キャラバン 2,000cc）
21.	3. 26	第7分団詰所改築落成
	3. 31	白土昇消防長退任
	4. 1	古川稔生活環境課長、消防本部消防長に就任
22.	2. 22	大洗1更新（トヨタCD-I型）
	4. 1	消防吏員1名採用
	4. 1	消防本部の組織を消防総務課、火災警防課、消防署の組織を第1係、第2係とした組織改革を行った。
	4. 21	米川不二夫団長、茨城県消防協会副会長再任
23.	3. 11	午後2時46分、東北地方太平洋沖地震発生（大洗町震度5強） 午後3時14分、茨城県沿岸に大津波警報発令 午後4時52分、津波第3波観測（4.9m）
	4. 1	米川不二夫団長任期満了、再選される（3期）
	5. 5～9	緊急消防援助隊救急部隊、福島県派遣
	5. 11	米川不二夫団長、茨城県消防協会副会長退任
	7. 3	東日本大震災に伴う消防団員特別功績者町表彰受賞
	7. 13	茨城県婦人防火クラブ連絡協議会委員に、磯浜地区クラブ 片岡美智子部会長が就任
	10. 6	米川不二夫消防団長、永年勤続功労章（50年以上）知事表彰受賞
	10. 26	東日本大震災の活動に際し、大洗町消防本部が全国消防長会から表彰受賞
	10. 31	高規格救急車（救急1）更新
	11. 9	東日本大震災の活動に際し、大洗町消防本部及び大洗町消防団が総務大臣表彰受賞
24.	2. 12	東日本大震災の活動に際し、団本部及び各分団が町表彰受賞
	2. 23	大洗町消防団が優良消防団として、日本消防協会から表彰旗を受与される
	10. 1	航空自衛隊百里基地司令と消防相互応援協定を廃止する。
	10. 2	消防職員の条例定数を42名から46名に改正する。
	10. 22	大洗町消防団災害活動マニュアル作成

25.	3. 31	古川稔消防長退任（他4名退任）
4. 1		佐久間義友消防次長、消防長に就任 消防吏員4名採用（41名）
4. 29		元消防長石塚榮氏端宝双光章受章
11. 6		元消防長白土昇氏端宝双光章受章
11. 25		米川不二夫消防団長、消防団120年・自治体消防65周年記念大会 永年勤続功労者表彰 日本消防協会表彰受賞
26.	1. 22	大洗2更新（水槽付消防ポンプ自動車 I-B型）
26.	3. 16	消防庁舎増改築
3. 31		第1分団詰所新築落成（東光台へ移設）
3. 31		佐久間義友消防長退任（他3名退任）
4. 1		関根政起消防次長兼総務課長、消防長に就任・消防吏員4名採用（41名） 消防団救助資機材搭載型車両配備（総務省無償貸付車両）
7. 4		米川不二夫団長消防功労者総務大臣表彰受賞
27.	4. 1	消防吏員4名採用（42名）・米川不二夫団長任期満了、再任（4期） 佐藤巖第9分団長、本部員に就任
9. 11		関東・東北豪雨における茨城県消防広域応援隊を常総市に派遣（9月11・12・13）
12. 21		日本消防協会よりスバル・フォレスターを寄贈される。
28.	1. 19	茨城消防救急無線・指令センター119番回線切替え
3. 31		関根政起消防長退任（他1名）退任
4. 1		田山圭佐消防署長、消防長に就任・消防吏員6名採用（46名）
29.	3. 31	田山 圭佐 消防長（他3名）退任
4. 1		田山 圭佐 再任用消防長就任
4. 1		消防吏員4名採用（46名）
9. 1		第2分団 第4分団 消防ポンプ自動車更新（CD-I型、日野）
11. 13		高崎副団長茨城県表彰功績者表彰受賞
11. 20		米川団長地方自治法施行70周年記念 総務大臣表彰受賞
30.	3. 31	田山 圭佐 消防長（他1名）退任
4. 1		内藤 彰博消防次長兼総務課長、消防長に就任
4. 1		消防吏員2名採用（46名）
9. 5		第6分団 消防ポンプ自動車更新（CD-I型、日野）

消防の組織と現勢

消 防 組 織 図



消防本部 ・ 消防署の事務分掌

消 防 本 部	消 防 総 務 課	消 防 総 務 係	1. 公印の総括管理に関する事。
			2. 文書に関する事。
			3. 消防関係例規に関する事。
			4. 企画に関する事。
			5. 情報公開に関する事。
			6. 予算、経理等に関する事。
			7. 表彰に関する事。
			8. 職員の人事及び給与に関する事。
			9. 職員の貸与品に関する事。
			10. 職員の安全衛生及び福利厚生に関する事。
			11. 職員の研修に関する事。
			12. 消防長会等に関する事。
			13. 渉外に関する事。
			14. 庁用器具の整備等に関する事。
			15. 儀式及び行事に関する事。
			16. 消防団に関する事。
			17. 公有財産の管理に関する事。
			18. その他、他の係に属さない事。
	火 災 予 防 係 警 防 救 急 係	火 災 予 防 係	1. 火災予防の指導に関する事。
			2. 民間防火組織に関する事。
			3. 広報及び公聴に関する事。
			4. 火災原因及び損害の調査に関する事。
			5. り災等の証明に関する事。
			6. 火災統計に関する事。
			7. 建築物の同意に関する事。
			8. 消防用設備等に関する事。
			9. 防火管理に関する事。
			10. 危険物等に関する事。
			11. 火災予防査察及び違反処理に関する事。
			12. 消防訓練の指導に関する事。
			13. 危険物安全協会に関する事。
		警 防 救 急 係	1. 消防相互応援に関する事。
			2. 水火災等の警防対策に関する事。
			3. 救急・救助対策に関する事。
			4. 消防署の総合調整に関する事。
			5. 職員の教養・訓練計画に関する事。
			6. 資機材の開発、改良及び機械装備に関する事。
			7. 消防地理及び水利の調査保全に関する事。
			8. 気象観測に関する事。
			9. 消防団の訓練教養に関する事。
			10. 緊急消防援助隊に関する事。

消 防 本 部	火 災 警 防 急 課 係	警	11. 自衛消防隊に関すること。
			12. 消防施設整備計画に関すること。
		防	13. 消防通信及び指令に関すること。
			14. 緊急通報システムの運用に関すること。
		救	15. 気象情報及び災害情報に関すること。
			16. 救急・救助統計に関すること。
		急	17. 通行止め及び断減水に関すること。
			18. 消防の広域化に関すること。
消 防 署			1. 水火災等の警戒、防ぎょ活動に関すること。
			2. 救急救助活動に関すること。
			3. 訓練計画の企画立案に関すること。
			4. 警防調査に関すること。
			5. 火災予防の指導及び警戒に関すること。
			6. 消防用設備等に関すること。
			7. 防火管理に関すること。
			8. 火災予防査察及び違反処理に関すること。
			9. 火災の原因及び損害に関すること。
			10. 消防地理及び消防用水利に関すること。
			11. 消防団及び自衛消防隊等の教育訓練に関すること。
			12. 応急処置等の指導に関すること。
			13. 緊急車両等及び機械装備等に関すること。
			14. 受付及び通信指令業務に関すること。
			15. その他消防長が命じたこと。

大 洗 町 勢

(平成31年4月1日現在)

面 積	周 囲	東 西	南 北
23.74 km ²	36.0 km	2.5 km	9.0 km
人 口(住民基本台帳)		世 帯 数	外国人登録者数
16, 831人	男 7,979人	7,513 世帯	790人
	女 8,062人		

消 防 現 勢

(平成31年4月1日現在)

区 分	人 員	署分団数	車 両 名	台 数
消防本部・署	46人	1 署	指 令 車	2
			消 防 ポ ン プ 自 動 車	1
			水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	1
			救 急 車	2
			原 子 力 防 災 資 機 車	1
			簡 易 ク レ ー ン 付 搬 送 車	1
車 両 小 計				8
消 防 団	157人	9箇分団	消防ポンプ自動車	9
			消防団救助資機材搭載型車両	1
車 両 合 計				18

消防力の基準と現有の比較

(平成31年4月1日現在)

区 部		基 準 数	現 有 数	不 足 数	充 足 率
署 所 数		1	1	0	100%
車 両 等	消 防 ポ ン プ 自 動 車	2	2	0	100%
	は し ご 自 動 車	1	0	1	0%
	化 学 消 防 車	0	0	0	-
	救 急 車	2	2	0	100%
	救 助 工 作 車	1	0	1	0%
	消 防 艇	0	0	0	-
人 員	基準台数に対する人員	114	46	68	40.0%
	現有台数に対する人員	52		6	88.5%
条例定数（消防職員）		46			
条例定数（消防団員）		234			

消 防 水 利 充 足 率

(平成31年4月1日現在)

水 利 種 別	基準数	現有数	不足数	充足率
消 火 栓	610	442 (116)	8	98.6%
防 火 水 槽		110 (22)		
その他の水利(自然水利)		50 (7)		
合 計	610	602 (145)	8	98.6%

※ 40 m³未満の防火水槽 16基

※ () 内は私設

消防相互応援協定等の状況

(平成31年4月1日現在)

No.	協 定 内 容	締 結 年 月 日
1	茨城海上保安部との船舶火災消火に関する業務協定	昭 和 60 年 2 月 25 日
2	水戸市との消防相互応援協定	平 成 4 年 3 月 3 日
3	独立行政法人日本原子力研究開発機構自衛消防隊との災害出場に関する協定	平 成 11 年 3 月 23 日
4	鉄道災害時における安全対策に関する協定	平 成 19 年 6 月 1 日
5	ひたちなか・東海広域事務組合消防本部との消防相互応援協定	平 成 24 年 4 月 1 日
6	茨城県広域消防相互応援協定書 (平成元年4月1日締結の旧協定は廃止)	平 成 29 年 3 月 6 日
7	鹿行広域事務組合との消防相互応援協定 (昭和60年1月1日締結の旧協定は廃止)	平 成 29 年 4 月 1 日

町予算と消防予算との比較

(単位 千円)

区分 年度	歳 出		消 防 費 予 算 内 訳						
	一般会計予算	消防費予算	常備消防費	非常備消防費	消防施設費	水防費	災害対策費	車両購入基金	率
30	8,312,000	377,645	278,323	35,762	63,554	5	0	1	4.54%
令和元	8,293,000	332,367	270,329	34,132	27,900	5	0	1	4.01%

人口及び世帯数当たり消防費所要額

(単位 円)

種別 区分 年度	人 口 1 人 当 た り		1 世 帯 当 た り	
	一般会計予算	消防費予算	一般会計予算	消防費予算
30	486,651	22,110	1,105,319	50,219
令和元	492,722	19,747	1,103,820	44,239

消防職員1人当たり消防費年間所要額

(単位 円)

区分 年度	職員数	人 件 費		そ の 他 の 経 費 合 計	
		人 件 費	1人当たり所要額	そ の 他 の 経 費	1人当たり所要額
30	46	249,091,000	5,415,022	29,232,000	635,478
令和元	46	235,923,000	5,128,761	34,406,000	747,957

消防職員配置状況

(平成31. 4. 1)

所属	種別	階級	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	派遣	合計
消防本部	消防長		1							1
	火災警防課長			1						1
	〃 火災予防係					1		1		2
	〃 警防救急係			1						1
	消防総務課長			1						3
	〃 消防総務係				1		1	4	1	3
	小 計		1	3	1	1	1	5	1	13
消防署	消防署長			1						1
	第1係			1	2	1	4	8		16
	第2係			1	2	2	4	7		16
	小 計		0	3	4	3	8	15	0	33
合 計			1	6	5	4	9	20	1	46

消防職員階級別年令

(平成31. 4. 1)

階級 年令	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	県派遣	合計
18才～20才						4		4
21 ～25						9		9
26 ～30					4	8	1	13
31 ～35				1	3	1		5
36 ～40			4	3				7
41 ～45		4	1					5
46 ～50		2						2
51 ～55								0
56才以上	1							1
計	1	6	5	4	7	22	1	46

消防職員階級別勤続年数

(平成31. 4. 1)

階級 年令	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	県派遣	合計
0年～1年						4		4
2 ～3						6		6
4 ～5						9		9
6 ～7					6	2		8
8 ～10					1			1
11 ～15				3	2			5
16 ～20			2	1				3
21年以上	1	6	3					10
計	1	6	5	4	9	21	0	46

消 防 職 員 階 級 別 特 殊 技 能 取 得 者

(平成31. 4. 1 現在)

種別 階級別		消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
自動車免許	大 型	1	2	1		1	2	7
	中 型		4	4	4	8	1	21
	中 型 (8 t)						1	1
	準 中 型						1	1
	普 通	1	6	5	4	9	21	46
	大 型 特 殊							
	自 動 二 輪		4	2	2	2	4	14
	け ん 引							
	大 型 2 種							
	大 特 2 種							
ガ	ス 溶 接 士			2			1	3
	小 型 移 動 ク レ ー ン	1	7	5	3	5	1	22
玉	掛	1	7	5	3	5	7	28
	危 険 物 取 扱 者 (甲)			1				1
消 防 設 備 士 (乙)	危 険 物 取 扱 者 (乙)		1	2	3	7	5	18
	消 防 設 備 士 (甲)							
予 防 技 術 資 格 者 (防 火 査 察)	消 防 設 備 士 (乙)							
	予 防 技 術 資 格 者 (防 火 査 察)			1				1
予 防 技 術 資 格 者 (消 防 設 備 等)	予 防 技 術 資 格 者 (消 防 設 備 等)			1				1
	予 防 技 術 資 格 者 (危 険 物)			1				1
小 型 船 舶 操 縦 士	小 型 船 舶 操 縦 士	1	5	5	3	5		19
	特 殊 小 型 船 舶	1	5	5	4	6		21
救 急 課 程 修 了 者	救 急 救 命 士		3	3	1	1	5	13
	救 急 課 程 修 了 者	1	6	5	4	9	7	32
防 火 管 理 者	特 殊 無 線 技 士	1	6	5	4	9	17	42
	防 火 管 理 者	1	6	5	4	9	17	42
フ ォ ー ク リ フ ト	フ ォ ー ク リ フ ト			1	1	2	4	8
	潜 水 士 免 許	1	4	2			1	8
ウ イ ン チ	ウ イ ン チ		5	2	3	6	10	26

消防団員報酬(年額)支給状況

(平成31. 4. 1)

団 長	副 団 長	本 部 員	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員
円 80,000	円 56,000	円 44,000	円 44,000	円 36,000	円 33,000	円 31,000	円 28,000

※ 年報酬

消防団員手当支給状況

(平成31. 4. 1)

機 械 係	備 品 係	無線伝令係	指 導 員	災 害 出 動 1 回	訓 練 出 動 1 回	警 戒 出 動 1 回	その他出動 1 回
円 5,000	円 5,000	円 5,000	円 30,000	円 1,500	円 1,500	円 1,500	円 1,500

消防団員の定数及び実員数

(平成31. 4. 1)

階級 所属		団 長	副団長	本部員	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
本 部	定 数	1	3	5						9
	実 員	1	3	0						4
第1分団	定 数				1	1	1	2	20	25
	実 員				1	1	1	2	16	21
第2分団	定 数				1	1	1	2	20	25
	実 員				1	1	1	2	15	20
第3分団	定 数				1	1	1	2	25	30
	実 員				1	1	1	2	20	25
第4分団	定 数				1	1	1	2	20	25
	実 員				1	1	1	2	9	14
第5分団	定 数				1	1	1	2	20	25
	実 員				1	1	1	2	12	17
第6分団	定 数				1	1	1	2	20	25
	実 員				1	1	1	2	12	17
第7分団	定 数				1	1	1	2	20	25
	実 員				1	1	1	2	10	15
第8分団	定 数				1	1	1	2	15	20
	実 員				1	1	1	2	7	12
第9分団	定 数				1	1	1	2	20	25
	実 員				1	1	1	2	7	12
計	定 数	1	3	5	9	9	9	18	180	234
	実 員	1	3	0	9	9	9	18	108	157

消 防 団 員 階 級 別 年 令

(平成31. 4. 1)

階級 年令	団 長	副 団 長	本 部 員	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	合 計
18才～20才									
21才～25才									
26才～30才								10	10
31才～35才								18	18
36才～40才								35	35
41才～45才							3	26	31
46才～50才				1	4	3	8	12	28
51才～55才				4	3	2	7	5	21
56才～	1	3		4	2	2		2	14
計	1	3		9	9	9	18	108	157

消 防 団 員 階 級 別 勤 続 年 数

(平成31. 4. 1)

階級 年数	団 長	副 団 長	本 部 員	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	合 計
0 ～ 5								26	26
6 ～ 10								21	21
11 ～ 15							2	31	34
16 ～ 20				1	1	1	4	19	26
21 ～ 25					3	4	6	7	22
26 ～ 30				3	2	3	5	4	17
31 ～	1	3		3	2	1	1		11
計	1	3		9	9	9	18	108	157

消 防 施 設

消 防 庁 舎

所在地 茨城県東茨城郡大洗町磯浜町6881-191
 竣工 昭和53年3月27日
 構造 鉄筋コンクリート 2階建
 増改築 平成26年3月20日

敷地面積	2,319.925 m ²
建築面積	697.948 m ²
建築延面積	1,050.821 m ²
内 訳	1 階 682.598 m ²
	2 階 342.303 m ²
	塔 屋 25.920 m ²

階	用 途	面 積 (m ²)	階	用 途	面 積 (m ²)
1 階	受 付 室	9.97	2 階	消 防 長 室	25.30
	署 事 務 室	50.24		団 長 室	15.92
	消 防 仮 眠 室	50.80		災 害 対 策 室	56.86
	食 堂 待 機 室	36.96		事 務 室	60.03
	署 更 衣 室	12.84		通 信 指 令 室	61.39
	資 器 材 室	14.64		給 湯 室	4.50
	消 防 用 消 毒 室	14.55		便 所	10.02
	浴 室	5.60		書 庫	21.05
	洗 面 室	3.52		更 衣 室 1	10.44
	脱 衣 室	5.28		更 衣 室 2	5.15
	便 所	14.20		ホ ー ル	69.20
	教 養 訓 練 室	86.79		そ の 他	2.44
	電 気 室	31.68			
	車 庫	162.00			
	倉 庫	20.60			
	機 材 倉 庫	9.65	塔 屋		25.92
1 階	バッテリー室	2.35	合 計		1,050.82
	危 険 物 倉 庫	8.00			
	ホ ー ル ・ 廊 下	106.77			
	そ の 他	36.16			

防災備蓄倉庫（消防訓練塔併設）

竣工 平成8年2月
 構造 鉄骨造 2階建

建築面積	1 階		58.063 m ²
	2 階		50.943 m ²
建築延面積			109.006 m ²

消防本部（署）車両配置状況

種別	シャーシー 年 式	規格	機装会社	ポンプ型式	総排気量	型式	配置年月日
第1指令車	ニッサン H20年式				1,990	ガソリン	H20. 9. 10
第2指令車	スバル H27年式				1,990	〃	H27. 12. 2
普通消防車	トヨタ H21年式	CD-I	GMいちほら	A-2級	4,000	ディーゼル	H21. 2. 22
水槽付 消防車	日野 H25年式	I・B型 1500 〇	GMいちほら	A-2級	6,400	〃	H26. 2. 1
救急1	トヨタ H30年式	高規格			2,690	ガソリン	H31. 1. 23
救急2	トヨタ H23年式	高規格			2,690	ガソリン	H23. 10. 31
クレーン付 搬送車	三菱 H9年式				4,560	ディーゼル	H14. 8. 22
原子力 防災車	ニッサン H29年式				4,470	〃	H29. 2. 10
マリン ジェット	ヤマハ						H28. 6. 15
救助艇 (IRB)	アキレス SU16						H12. 6. 30

消防団車両配置状況

所 属	種 別	シャーシー 年 式	規 格	機装会社	ポンプ型式	総排気量 (cc)	エンジン 型 式	配置年月日
第1分団	普通 消防車	三菱 H10年式	CD-I	GM いちほら	A-2級 3段タービン	4,560	ディーゼル	H10. 2. 12
第2分団	普通 消防車	日野 H29年式	〃	〃	〃	4,000	〃	H29. 8. 22
第3分団	普通 消防車	三菱 H8年式	〃	〃	〃	4,560	〃	H8. 11. 1
第4分団	普通 消防車	日野 H29年式	〃	〃	〃	4,000	〃	H29. 8. 22
第5分団	普通 消防車	トヨタ H7年式	〃	〃	〃	4,100	〃	H7. 8. 28
第6分団	普通 消防車	日野 H30年式	〃	株式会社 モリタ	A-2級 2段タービン	4,000	〃	H30. 9. 5
第7分団	普通 消防車	三菱 H11年式	〃	GM いちほら	A-2級 3段タービン	5,240	〃	H11. 7. 14
第8分団	普通 消防車	三菱 H12年式	〃	〃	〃	5,240	〃	H12. 8. 4
第9分団	普通 消防車	三菱 H10年式	〃	〃	〃	4,560	〃	H10. 12. 15
消防団	救助資器材 搭載型	いすゞ H26年式		株式会社 モリタ	B-2級 小型 動力ポンプ	2,990	〃	H26. 4. 1

消防団施設一覽表

平成31年4月1日現在

分団名	種別	所在地	建物構造	敷地面積 (㎡)		延面積 (㎡)		建築確認・竣工年月日
第1分団	車庫・詰所	大洗町東光台4番地の1	鉄骨造一部木造 2階建	721.000㎡	大洗町所有	1階 46.360㎡ 2階 46.360㎡	92.720㎡	平成26年 3月31日新築
第2分団	車庫・詰所	大洗町磯浜町633番地先	鉄骨造一部木造 2階建	130.420㎡	大洗町所有	1階 49.020㎡ 2階 49.020㎡	98.040㎡	平成18年 3月24日改築
第3分団	車庫・詰所	大洗町磯浜町6881番地の538	鉄骨造一部木造 2階建	168.830㎡	大洗町所有	1階 49.680㎡ 2階 49.680㎡	99.360㎡	平成15年 3月28日新築
第4分団	車庫・詰所	大洗町磯浜町8226番地7	鉄骨造一部木造 2階建	358.840㎡	大洗町所有	1階 46.360㎡ 2階 46.360㎡	92.720㎡	平成20年 3月26日新築
第5分団	車庫・詰所	大洗町大貫町557番地の59	木造平屋建	177.530㎡	大洗町所有	1階 76.380㎡	76.380㎡	昭和59年11月12日新築
第6分団	車庫・詰所	大洗町大貫町9514番地の10	鉄骨造一部木造 2階建	170.110㎡	大洗町所有	1階 49.686㎡ 2階 49.686㎡	99.372㎡	平成 6年 3月15日新築
第7分団	車庫・詰所	大洗町成田町16番地	鉄骨造一部木造 2階建	149.730㎡	大洗町所有	1階 46.360㎡ 2階 46.360㎡	92.720㎡	平成21年 3月26日改築
第8分団	車庫・詰所	大洗町神山町2081番地の2	鉄骨造一部木造 2階建	103.462㎡	私有地	1階 42.700㎡ 2階 46.360㎡	89.060㎡	平成18年 3月24日改築
第9分団	車庫・詰所	大洗町成田町1887番地	鉄骨造一部木造 2階建	100.710㎡	神明宮所有	1階 42.700㎡ 2階 46.360㎡	89.060㎡	平成19年 3月26日改築

消防用ホース保有状況

(平成31年4月1日)

所属別	数量		規格 (メーカー)	計
消防署	65m/m	96	ジェットタフ キンパイ	163
	50m/m	67		
第1分団	65m/m	30	ジェットタフ キンパイカラー(バイオレット)	30
第2分団	65m/m	39	ジェットタフ キンパイカラー(ブルー)	39
第3分団	65m/m	30	ジェットタフ キンパイカラー(ブラウン)	30
第4分団	65m/m	55	ジェットタフ キンパイカラー(ライトグリーン)	55
第5分団	65m/m	35	ジェットタフ キンパイカラー(グリーン)	35
第6分団	65m/m	40	ジェットタフ キンパイカラー(ライトイエロー)	40
第7分団	65m/m	32	ジェットタフ キンパイカラー(イエロー)	32
第8分団	65m/m	35	ジェットタフ キンパイカラー(オレンジ)	35
第9分団	65m/m	38	ジェットタフ キンパイカラー(レッド)	38
計	65m/m	430		497
	50m/m	84		

原子力防災活動用機材借用消防保管一覧

平成31年4月1日

品名	型式	保管数
化学防護服	シゲマツ P S - 1100	5 (2)
防護服	千代田保安用品 P E V A スーツ	8 0 (4)
防護服	千代田保安用品 T H - A 2200	1 1
防護マスク (ヨウ素用)	千代田保安用品 T H - B 2115	7 5 (4)
防護マスク (防塵用)	M S A ジャパン	7 2 (8)
防護マスク (ダスト用)	千代田保安用品 T H - B 2111	6
気密テスター	シゲマツ P S - 1100用	1
シンチレーションサーベメータ	BX-101	5 (1)
GMサーベイメータ	アロカ T G S - 133	5 (1)
電子式ポケット線量計	アロカ P D M - 112	6 0
警報付ポケット線量計	アロカ A D M - 102	2 5
線量計キット (ボックス)	アロカ R E S - F R - B 2	3 (1)
移動式除染洗面台		1
トランジスタメガホン	T O A E R - 67、E R - 76W	1 9
投光機	レント工業 H L T 1000 (1500w)	2
投光機	レント工業 H L T 502 (500w)	2
コードリール付き投光機	レント工業 H L T 502 (500w) × 2	2
投光機用三脚		4
発電機 (ガソリン)	H O N D A E B R - 3000	1
大型投光機 (軽 油)	ヤンマー Y D G - 3000	2
消火バケツ	ファイアマンW	5

() 内の数字は、原子力防災車積載数

消 防 機 器 装 備 状 況

平成31年4月1日現在

区 分		所 属 車 両						
		消 防 署						
		ポンプ車	水槽付 ポンプ車	指令車1	指令車2	搬送車	備 品	計
消	ウインチ装置(油圧式)		1					1
	噴霧消火ポンプ(油圧式)		1					1
	無 反 動 管 槍	1					1	2
	二 又 分 岐	1	1				1	3
	エアーフォーム管槍	1	1				3	5
	スタンバイパイプ	1	1				3	5
	フ ォ グ ガ ン						1	1
	水 幕 ホ ー ス						5	5
	ジェットシューター	3	3	3				9
	ホ ー ス カ ー	1	1				3	5
	背 負 い か ご	2					9	11
	金 ち ょ	1	1				6	8
	消 火 器	1	1	2				4
	破 壊 斧		1				1	2
防	大 ハ ン マ ー	1	1					2
	万 の う	1	1					2
	空気呼吸器ブレスサードマント型		4					4
	空 気 呼 吸 器	3					14	17
	呼吸器予備ボンベ	1	4				32	37
	充填用47ℓボンベ						2	2
	界面活性剤(18L)	3	3				39	45
	二 連 梯 子	1						1
	三 連 梯 子		1					1
	投 光 器	2	1					3
	ワイヤーロープ	6	4					10
	酸素測定器		1					1
	検 電 器		1					1
	ガス検知器		1					1
器 具	発 電 機	2	1				3	6
	水 圧 測 定 器						2	2
	双 眼 鏡		1					1
	暗 視 双 眼 鏡		1					1
	防塵・防毒マスク	1	10	14			10	35
	安 全 縛 帯	2	2				7	11
	耐 熱 服	2						2
	LED 表 示 板	1	1			1		3
	カ メ ラ	1	1				1	3
	マルチハンドレシーバー						1	1
	水 中 ポ ン プ						1	1
	簡易防火水槽(K-2型)						2	2
	強 力 ラ イ ト	3	4	2	2	1		12
	移 動 式 回 転 灯		1				1	2
	誘 導 灯	2	3	2		1		8

区 分		所属車両	消		防			署	
			ポンプ車	水槽付 ポンプ車	指令車 1	指令車 2	搬送車	備品	計
救 助 器 具	チェンソー							4	4
	チルホール							2	2
	ポートパワー							1	1
	油圧切断機							1	1
	油圧スプレッダー							1	1
	排煙機							1	1
	リフトバック（エアージャッキ）							4	4
	救助用ジャッキ							1	1
	救助マット							2	2
	救助用安全ネット							1	1
	救命索発射銃							1	1
	ワイヤーカッター	1	1					2	4
	エアーツール							1	1
	エアーツール予備ポンベ							1	1
	エンジンカッター		1						1
	バスケットストレッチャー		1				1		2
水 難 救 助 器 具	救助艇（ゴムボート）8人用							1	1
	船外機ヤマハ40V							1	1
	救助艇（マリンジェット）							2	2
	ウェットスーツ							10	10
	水中ゴーグル							4	4
	ドライスーツ							6	6
	ヘッドキャップ							5	5
	マリンスーツ						1	9	10
	マリングローブ						2	9	11
	フィン（足ひれ）							5	5
	シュノーケル							3	3
	ウエイトベルト							6	6
	救命胴衣	3	4				17	19	43
	救命浮輪						1	7	8
	レスキューチューブ	1	1					2	4
	スローバック	1	1					2	4
救 急 器 具	ヘルメット						1	13	14
	レサシアン							4	4
	レサシジュニア							4	4
	レサシベビー							6	6
	A E D	1	1					1	3
	訓練用 A E D							8	8
	トリアージシート		1						1
気道管理トレーナー							1	1	
高度シュミレーター							1	1	

消防団詰所紹介



第一分団詰所 平成26年3月竣工



第二分団詰所 平成18年3月竣工



第三分団詰所 平成15年3月竣工



第四分団詰所 平成20年3月竣工



第五分団詰所 昭和59年11月竣工



第六分団詰所 平成6年3月竣工



第七分団詰所 平成21年3月竣工



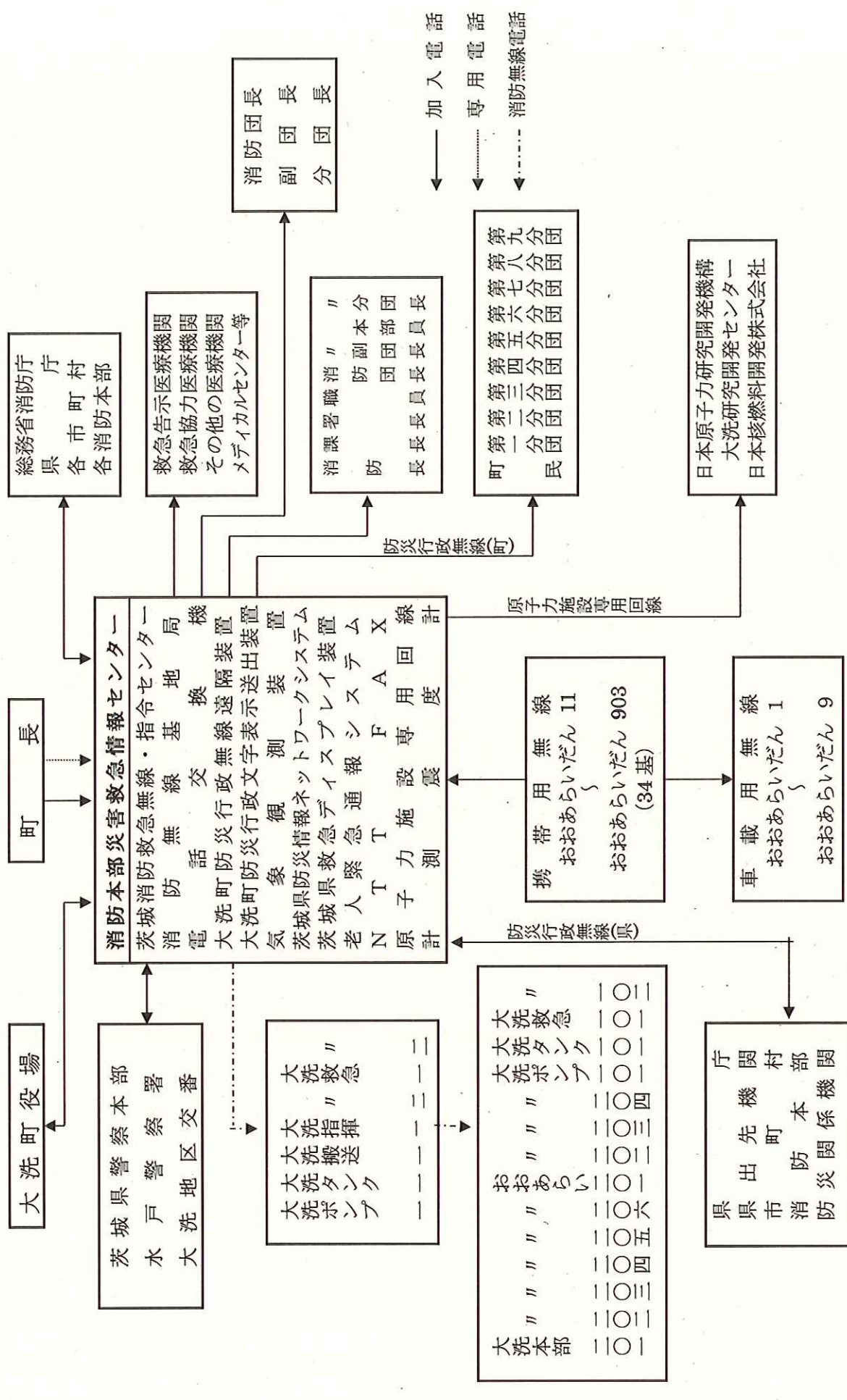
第八分団詰所 平成18年3月竣工



第九分団詰所 平成19年3月竣工

消 防 通 信 施 設

圖 系統通信



通 信 施 設

区 分 種 別	名 称	種 別	空 中 線 電 力	常 置 場 所
消防無線 電 話	しょうぼうえんかくおおあらい おおあらいこてい 1	基 地 局	5 W	消防本部
	おおあらいポンプ 1	移動局	5 W	消 防 署
	おおあらいタンク 1	〃	5 W	〃
	おおあらいはんそう 1	〃	5 W	〃
	おおあらいきゅうきゅう 1	〃	5 W	〃
	おおあらいきゅうきゅう 2	〃	5 W	〃
	おおあらいしき 1	〃	5 W	〃
	おおあらいしき 2	〃	5 W	〃
	おおあらいほんぶ 201	携帯用	2 W	消防本部
	おおあらいほんぶ 202	〃	2 W	〃
	おおあらいほんぶ 203	〃	2 W	〃
	おおあらいほんぶ 204	〃	2 W	〃
	おおあらいほんぶ 205	〃	2 W	〃
	おおあらいほんぶ 206	〃	2 W	〃
	おおあらい 201	〃	2 W	消 防 署
	おおあらい 202	〃	2 W	〃
	おおあらい 203	〃	2 W	〃
	おおあらい 204	〃	2 W	〃
	おおあらいタンク 101	〃	2 W	〃
	おおあらいポンプ 101	〃	2 W	〃
	おおあらいきゅうきゅう101	〃	2 W	〃
	おおあらいきゅうきゅう102	〃	2 W	〃
防災行政無線 遠 隔 装 置	ぼ う さ い お お あ ら い	基 地 局	1 W	消 防 本 部
1 1 9 専 用 回 線		2 回線	原子力施設専用回線	
加 入 電 話		4 回線	266-1117 ・ 266-1118 ・ 266-1119 266-1776 (通信室FAX)	

大洗町消防団無線機識別信号

平成31年4月1日 現在

無線局名	車載・携帯の別	使用者	摘要	ch数
おおあらいだん 1	車 載	第 1 分 団	平成 28 年度	1
おおあらいだん 2	〃	第 2 分 団	〃	1
おおあらいだん 3	〃	第 3 分 団	〃	1
おおあらいだん 4	〃	第 4 分 団	〃	1
おおあらいだん 5	〃	第 5 分 団	〃	1
おおあらいだん 6	〃	第 6 分 団	〃	1
おおあらいだん 7	〃	第 7 分 団	〃	1
おおあらいだん 8	〃	第 8 分 団	〃	1
おおあらいだん 9	〃	第 9 分 団	〃	1
おおあらいだん 17	携 帯	消 防 本 部	平成 28 年度	1
おおあらいだん 11	〃	団本部 団 長	〃	1
おおあらいだん 12	〃	団本部 副団長	〃	1
おおあらいだん 13	〃	団本部 副団長	〃	1
おおあらいだん 14	〃	団本部 副団長	〃	1
おおあらいだん 15	〃	団本部 本部員	〃	1
おおあらいだん 16	〃	団本部 本部員	〃	1
おおあらいだん 101	〃	第 1 分 団	〃	1
おおあらいだん 102	〃		〃	1
おおあらいだん 103	〃		〃	1
おおあらいだん 201	〃	第 2 分 団	〃	1
おおあらいだん 202	〃		〃	1
おおあらいだん 203	〃		〃	1
おおあらいだん 301	〃	第 3 分 団	〃	1
おおあらいだん 302	〃		〃	1
おおあらいだん 303	〃		〃	1
おおあらいだん 401	〃	第 4 分 団	〃	1
おおあらいだん 402	〃		〃	1
おおあらいだん 403	〃		〃	1
おおあらいだん 501	〃	第 5 分 団	〃	1
おおあらいだん 502	〃		〃	1
おおあらいだん 503	〃		〃	1
おおあらいだん 601	〃	第 6 分 団	〃	1
おおあらいだん 602	〃		〃	1
おおあらいだん 603	〃		〃	1
おおあらいだん 701	〃	第 7 分 団	〃	1
おおあらいだん 702	〃		〃	1
おおあらいだん 703	〃		〃	1
おおあらいだん 801	〃	第 8 分 団	〃	1
おおあらいだん 802	〃		〃	1
おおあらいだん 803	〃		〃	1
おおあらいだん 901	〃	第 9 分 団	〃	1
おおあらいだん 902	〃		〃	1
おおあらいだん 903	〃		〃	1

備 考

出力 車載 5W 携帯 2W

予 防 行 政

防火対象物数及び防火管理者等届出済状況

(平成31. 3. 31現在)

区 分	業 態 (主なもの)	防火対象物数 (150㎡以上)	防火管理者を 必要とする数	防火管理届 出 済 数	消防計画 届出済数
(一) 項	イ 映画館又は観覧場	2	1	1	1
	ロ 公会堂又は集会場	13	11	3	2
(二) 項	イ キャバレー・その他これに類するもの				
	ロ 遊技場	2	2	2	1
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等				
	ニ カラオケボックスその他	1	1		
(三) 項	イ 料理店				
	ロ 飲食店	21	20	14	10
(四) 項	百貨店・マーケット	26	13	8	7
(五) 項	イ 旅館・ホテル	81	42	42	41
	ロ 寄宿舎・共同住宅	102	11	7	2
(六) 項	イ 病院	13	3	3	3
	ロ 特別養護老人ホーム	7	7	7	7
	ハ 老人デイサービスセンター・保育所	12	10	9	9
	ニ 幼稚園	1	1	1	1
(七) 項	小学校・中学校・高等学校	15	5	5	5
(八) 項	図書館・博物館	4	2	2	2
(九) 項	イ サウナ浴場等				
	ロ イ以外の公衆浴場	1			
(十) 項	車両の停車場	2			
(十一) 項	神社・教会	7			
(十二) 項	イ 工場又は作業場	85	2	2	2
	ロ 映画・スタジオ				
(十三) 項	イ 自動車車庫又は駐車場	2			
	ロ 飛行機の格納庫				
(十四) 項	倉庫	36			
(十五) 項	前各項に該当しない事業所	53	12	10	6
(十六) 項	イ 特定複合用途対象物	45	31	23	13
	ロ イ以外の複合用途防火対象物	15	2	1	1
合 計		546	176	140	113

階層別防火対象物数

(H31.3.31現在)

区 分	業 態 (主なもの)	2 階 以 下	3階	中 高 層 建 築 物						計
				4階	5階	6階	7階	9階	15階	
(一) 項	イ 映画館又は観覧場	2								2
	ロ 公会堂又は集会場	12	1							13
(二) 項	イ キャバレー・その他これに類するもの									0
	ロ 遊技場	2								2
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等									0
	ニ カラオケボックスその他	1								1
(三) 項	イ 料理店									0
	ロ 飲食店	20	1							21
(四) 項	百貨店・マーケット	25	1							26
(五) 項	イ 旅館・ホテル	53	15	2	7	3		1		81
	ロ 寄宿舍・共同住宅	66	24	9	1	1	1			102
(六) 項	イ 病院	9	4							13
	ロ 特別養護老人ホーム	6	1							7
	ハ 老人デイサービスセンター・保育所	12								12
	ニ 幼稚園	1								1
(七) 項	小学校・中学校・高等学校	9	6							15
(八) 項	図書館・博物館	4								4
(九) 項	イ サウナ浴場等									0
	ロ イ以外の公衆浴場	1								1
(十) 項	車両の停車場	2								2
(十一) 項	神社・教会	7								7
(十二) 項	イ 工場又は作業場	84	1							85
	ロ 映画・スタジオ									0
(十三) 項	イ 自動車車庫又は駐車場	2								2
	ロ 飛行機の格納庫									0
(十四) 項	倉庫	35	1							36
(十五) 項	前各項に該当しない事業所	45	6	1						52
(十六) 項	イ 複合用途対象物	31	11	1			1		1	45
	ロ イ以外の複合用途防火対象物	9	6							15
合 計		438	78	13	8	4	2	1	1	545

予防関係届出及び申請等受理状況

(H30. 4. 1～H31. 3. 31)

条 例 関 係	届 出 等 種 別	件数
	火 災 と ま ぎ ら わ し い 煙 ・ 行 為 の 届 出	24
条 例 関 係	催 物 開 催 届 出	63
	煙 火 打 ち 上 げ ・ 仕 掛 け 届 出	14
	発 電 ・ 変 電 ・ 蓄 電 池 設 備 届 出	9
	炉 ・ 厨 房 ・ ボ イ ラ ー 等 設 置 届 出	1
	少 量 危 険 物 貯 蔵 ・ 取 扱 (廃 止) 届 出	8
	禁 止 行 為 の 解 除 承 認 申 請 書	0
	指 定 可 燃 物 貯 蔵 取 扱 (廃 止) 届 出	0
	防 火 対 象 物 使 用 開 始 届 出	4
	露 店 等 の 開 設 届 出	48
	指 定 洞 道 等 の 届 出	0
消 防 法 関 係	消 防 用 設 備 等 点 検 結 果 報 告 書	136
	防 火 ・ 防 災 管 理 者 選 任 ・ 解 任 届 出	17
	消 防 計 画 作 成 (変 更) 届 出	23
	消 防 用 設 備 等 着 工 届 出	10
	消 防 用 設 備 等 設 置 届 出	41
	圧 縮 ア セ チ レ ン ガ ス 等 貯 蔵 取 扱 届 出	0
	消 防 用 設 備 等 基 準 の 特 例 適 用 申 請 書	1

年度別建築同意等件数

区分 \ 年度別	24	25	26	27	28	29	30
確 認	36	35	38	30	41	30	21
通 知	74	65	67	76	65	68	83

月別・工事種別建築同意件数

(H30. 4. 1～31. 3. 31)

区分 \ 月別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
件 数		1	0	3	1	1	2	0	4	1	4	1	2	20
同 意		1		3	1	1	2		4	1	4	1	2	20
不 同 意														0
工 事 種 別	新 築	1					1		1	1	3	1	2	10
	増 築			3	1		1		3		1			9
	改 築					1								1
	増 改 築													0
	用 途 変 更													0
	移 転													0
	そ の 他													0
合 計		1	0	3	1	1	2	0	4	1	4	1	2	20

危険物製造所等許可、検査、届出、申請状況

(H30. 4. 1～H31. 3. 31)

種 別 区 分		許 可		完成検査		届 出								その他申請					
		設 置	変 更	設 置	変 更	軽 微 な 変 更	資 料 提 出	譲 渡 引 渡	廃 止	品 名 ・ 数 量	倍 数 変 更	保 安 監 督 者 任 務	選 任 ・ 解 任	火 気 使 用 工 事	予 防 規 程 （ 軽 微 ）	仮 貯 蔵 取 扱 承 認	仮 使 用 承 認	予 防 規 程 （ 制 定 ・ 変 更 ） 認 可	完 成 検 査 前 検 査
製 造 所																			
貯 蔵 所	屋 内					2				2								1	
	屋外タンク										2							1	
	屋内タンク																		
	地下タンク						1	1										1	
	簡易タンク																		
	移動タンク																		
	屋 外																		
取 扱 所	給 油					3							1					1	
	第 1 種 販 売																		
	第 2 種 販 売																		
	移 送																		
	一 般	1	10	1	14	8	1			1	6	18				2	1	1	
合 計		1	10	1	14	13	2	1	0	3	8	18	1	0	2	5	1		

危険物製造所等の総数（完成検査済証交付施設）

(H31. 3. 31)

年度別 区分 合計	製造所	貯蔵所							取扱所					事業所
		屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	第一種販売	第二種販売	移送	一般	
21	115	1	12	10	1	37	7		21				26	46
22	114	1	12	10	1	36	7		21				26	45
23	114	1	13	10	1	35	8		19				27	45
24	101	1	12	5	1	34	5		18				25	42
25	103	1	12	5	1	33	5		19				27	42
26	99	1	12	5	1	33	4		17				26	41
27	100	1	12	6	1	33	4		18				25	42
28	98	1	11	6	1	33	4		18				24	40
29	98	1	11	6	1	33	4		18				24	40
30	99	1	11	6	1	33	4		18				25	40

数量別危険物製造所の総数（完成検査済証交付施設）

(H31. 3. 31)

数量の別 区分 合計	製造所	貯蔵所							取扱所					事業所
		屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	第一種販売	第二種販売	移送	一般	
5 倍 以 下	40	1	4	3	1	19	4		2				6	
5倍を超え10倍以下	11		2			4			1				4	
10倍を超え50倍以下	29		4	3		10			5				7	
50倍を超え100倍以下	5								4				1	
100倍を超え150倍以下	1								1					
150倍を超え200倍以下	3								2				1	
200倍を超え 1,000倍以下	3								3					
1,000倍を超え 5,000倍以下	4		1										3	
5,000倍を超え 10,000倍以下														
10,000 倍 を 超 え	3												3	
総 計	99	1	11	6	1	33	0	4	0	18	0	0	0	25

類別・容量別屋外タンク貯蔵所総数（完成検査済証交付施設）

(H31. 3. 31)

種別 容量別	第 3 類	第 4 類			第 6 類	合 計
		灯 油	軽 油	重 油		
10kℓ未満				1		1
10kℓ以上		1		2		3
50kℓ以上			1	1		2
100kℓ以上						0
200kℓ以上						0
300kℓ以上						0
合 計	0	1	1	4	0	6

危険物手数料収入額

(H30. 4. 1～H31. 3. 31)
(単位：千円)

手数料 種別 製造所等の別	許 可 別		完成検査別		完成検査前別		承 認 別		合 計
	設 置	変 更	設 置	変 更	水張検査	水圧検査	仮取扱	仮使用	
製 造 所									0
一 般 取 扱 所	52	360	26	282				43.2	763.2
給 油 取 扱 所									0
地下タンク貯蔵所									0
移動タンク貯蔵所									0
屋外タンク貯蔵所									0
屋内タンク貯蔵所									0
屋 内 貯 蔵 所									0
合 計	52	360	26	282	0	0	0	43.2	763.2

火災統計

過去5年間 火災発生件数・焼損面積・損害見積額

年 別	火 災 件 数	建 物 焼 損 (㎡)		建物損害見積額 (千円)	その他損害見積額 (千円)
		床 面 積	表 面 積		
26	5	0	0	0	127
27	7	308.11	1.6	1,307	2,205
28	5	431.66	5	10,371	1,309
29	8	393.42	1.2	26,708	251
30	5	486.34	1.3	13,483	1,169

出火原因(発火源・経過・着火物)火災発生状況

No.	出 火 原 因	発 火 源	経 過	着 火 物
1	たばこ	たばこ	火源が転倒落下する	ふとん, 座布団, 寝具
2	放火の疑い	冷暖房器	放火の疑い	その他
3	ろうそくの消し忘れ	ろうそく	火源が転倒落下する	衣類
4	焼却火	たき火	残り火の処置が不十分	木屑, かなな屑, のこぎり屑
5	放置	たき火	残り火の処置が不十分	ごみ屑

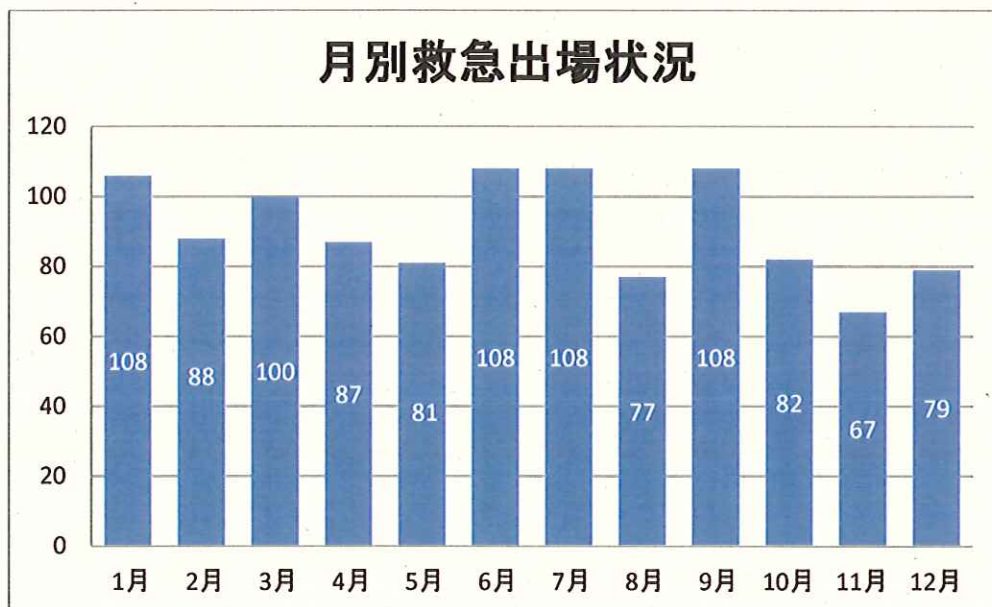
月別火災発生状況

区分 月	発生状況				焼損棟数				罹災世帯数				罹災人員	焼損面積			死傷者数		損害額 (千円)	
	建物	林野	車両	その他	計	ぼや	部分焼	半焼	全焼	計	小損	半損		全損	計	建物 (㎡)	林野 (a)	その他 (a)		死者
1					0					0				0						
2					0					0				0						
3	2				2		2			2	1			1	11.00			1		67
4					0					0				0						
5					0					0				0						
6	1				1		4		5	9	4		5	9	397.11					13,391
7					0					0				0						
8					0					0				0						
9					0					0				0						
10	1			1	2				1	1			1	1	5.00		73.4			15
11					0					0				0						
12					0					0				0						
計	4	0	0	1	5	0	6	0	6	12	5	0	6	11	413.11	0.0	73.4	1	0	13,473

救急・救助統計

救 急 概 要

出 動 件 数	-----	1,091件
搬 送 件 数	-----	988件
不 搬 送 件 数	-----	103件
搬 送 人 員	-----	997人
死 亡	-----	18人 (1.8%)
重 症	-----	74人 (7.4%)
中 等 症	-----	475人 (47.7%)
軽 症	-----	430人 (43.1%)
そ の 他	-----	0人 (0.0%)



事故種別・月別救急出動状況

区分 月別	事故種別														計
	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				
											転院搬送	医師搬送	資機材等送	その他	
1月	0	0	2	7	2	1	12	0	2	64	16	0	0	0	106
2月	0	0	2	4	1	0	9	0	0	58	14	0	0	0	88
3月	2	0	0	10	2	1	17	1	3	53	10	0	0	1	100
4月	0	0	1	10	1	1	8	0	2	50	12	0	0	2	87
5月	0	0	4	7	1	1	10	1	0	43	14	0	0	0	81
6月	1	0	1	12	0	0	14	0	1	64	13	0	0	2	108
7月	0	0	0	12	0	2	20	4	2	55	11	0	0	2	108
8月	0	0	2	8	2	0	14	2	0	45	2	0	0	2	77
9月	0	0	1	10	1	0	25	0	1	61	9	0	0	0	108
10月	1	0	0	7	3	1	11	0	0	47	8	0	0	4	82
11月	0	0	0	4	1	2	11	2	1	41	4	0	0	1	67
12月	0	0	1	7	1	0	12	0	1	46	10	0	0	1	79
計	4	0	14	98	15	9	163	10	13	627	123	0	0	15	1,091

事故種別月別救急搬送人員

区分 月別	事故種別											計
	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
1月	0	0	2	8	2	1	11	0	1	59	16	100
2月	0	0	2	3	1	0	9	0	0	50	14	79
3月	1	0	0	12	2	1	15	1	0	51	10	93
4月	0	0	0	8	1	1	7	0	1	48	12	78
5月	0	0	0	7	1	1	9	1	0	41	14	74
6月	0	0	0	10	0	0	14	0	0	56	13	93
7月	0	0	0	13	0	2	19	3	0	50	11	98
8月	0	0	2	9	2	0	13	1	0	39	2	68
9月	0	0	1	11	1	0	23	0	0	58	9	103
10月	0	0	0	7	3	1	11	0	0	46	8	76
11月	0	0	0	4	1	2	11	2	0	38	4	62
12月	0	0	0	7	1	0	11	0	1	43	10	73
計	1	0	7	99	15	9	153	8	3	579	123	997

事 故 種 別 出 動 件 数 搬 送 人 員

区 分	救 急 事 故 種 別														不 搬 送	
	計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 等		そ の 他
出 動 件 数	1,091	4	0	14	98	15	9	163	10	13	627	123	0	0	15	103
搬 送 件 数	988	1	0	7	91	15	9	153	8	3	578	123	0	0	0	
搬 送 人 員	997	1	0	7	99	15	9	153	8	3	579	123	0	0	0	
不搬送内訳	火災3件 水難7件 交通7件 一般10件 加害2件 自損10件 急病49件 その他15件															

※不搬送には医師搬送・資機材等輸送件数を含めない。

管 内 ・ 管 外 別 搬 送 人 員

区 分	事 故 種 別											計
	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	
管内に住所を有するもの	1	0	0	54	7	0	108	5	1	495	78	749
管外に住所を有するもの	0	0	7	45	8	9	45	2	1	84	45	246
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
計	1	0	7	99	15	9	153	8	3	579	123	997

曜 日 別 時 間 別 救 急 搬 送 人 員

区 分	事 故 種 別												計
	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他		
											転 院 搬 送	そ の 他	
月 曜 日	0	0	0	11	3	1	19	3	0	91	18	0	146
火 曜 日	0	0	0	15	0	1	21	1	0	106	23	0	167
水 曜 日	0	0	1	7	5	0	23	1	1	74	18	0	130
木 曜 日	0	0	0	17	0	2	16	1	0	76	18	0	130
金 曜 日	0	0	0	14	1	0	12	1	0	76	29	0	133
土 曜 日	1	0	2	14	2	1	26	1	1	79	11	0	138
日 曜 日	0	0	4	21	4	4	36	0	1	77	6	0	153
計	1	0	7	99	15	9	153	8	3	579	123	0	997
0～2	0	0	0	0	0	0	3	1	1	41	2	0	48
2～4	0	0	0	1	0	0	5	0	0	33	1	0	40
4～6	0	0	0	1	0	0	4	0	0	29	1	0	35
6～8	0	0	1	6	0	0	8	0	0	41	1	0	57
8～10	0	0	0	16	1	0	23	0	1	66	10	0	117
10～12	1	0	0	18	4	3	17	1	0	62	27	0	133
12～14	0	0	1	10	1	2	15	0	0	52	25	0	106
14～16	0	0	2	13	6	2	14	1	0	60	28	0	126
16～18	0	0	2	16	3	2	19	0	1	55	16	0	114
18～20	0	0	1	11	0	0	11	2	0	53	6	0	84
20～22	0	0	0	4	0	0	17	2	0	52	4	0	79
22～24	0	0	0	3	0	0	17	1	0	35	2	0	58

曜日別時間別救急出動状況

区 分	事 故 種 別												計
	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他		
											転 院 搬 送	そ の 他	
月 曜 日	0	0	0	11	3	1	21	4	1	99	18	3	161
火 曜 日	1	0	0	13	0	1	23	1	2	110	23	1	175
水 曜 日	0	0	1	9	5	0	25	1	4	80	18	7	150
木 曜 日	0	0	0	16	0	2	16	2	2	79	18	1	136
金 曜 日	1	0	1	17	1	0	13	1	2	85	29	1	151
土 曜 日	2	0	6	15	2	1	26	1	1	84	11	2	151
日 曜 日	0	0	6	17	4	4	39	0	1	90	6	0	167
計	4	0	14	98	15	9	163	10	13	627	123	15	1,091
0～2	0	0	0	0	0	0	3	2	2	45	2	2	56
2～4	0	0	0	2	0	0	5	0	1	35	1	0	44
4～6	0	0	1	2	0	0	4	0	1	29	1	1	39
6～8	0	0	3	6	0	0	10	0	1	47	1	0	68
8～10	1	0	0	15	1	0	24	0	1	69	10	5	126
10～12	1	0	1	16	4	3	18	1	1	64	27	1	137
12～14	0	0	1	10	1	2	17	0	2	57	25	3	118
14～16	0	0	3	14	6	2	16	1	0	64	28	0	134
16～18	1	0	3	17	3	2	19	0	3	57	16	3	124
18～20	1	0	1	11	0	0	12	2	0	57	6	0	90
20～22	0	0	0	2	0	0	17	2	0	62	4	0	87
22～24	0	0	1	3	0	0	18	2	1	41	2	0	68

事故種別医療機関別搬送人員

告示の別等	事故種別等											
	開設者別		急病	うち 管外	交通	うち 管外	一般負傷		その他		計	
							うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外		
救急告示医療機関	国立		49	49	9	9	12	12	36	36	106	106
	公立		8	8	1	1	0	0	5	5	14	14
	公的		144	144	29	29	33	33	62	62	268	268
	私的	病院	339	96	59	7	98	20	59	28	555	151
		診療所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計		540	297	98	46	143	65	162	131	943	539
その他の医療機関	国立		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	公立		27	27	1	1	9	9	2	2	39	39
	公的		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	私的	病院	8	8	0	0	1	1	2	2	11	11
		診療所	4	2	0	0	0	0	0	0	4	2
	計		39	37	1	1	10	10	4	4	54	52
計	国立		49	49	9	9	12	12	36	36	106	106
	公立		35	35	2	2	9	9	7	7	53	53
	公的		144	144	29	29	33	33	62	62	268	268
	私的	病院	347	104	59	7	99	21	61	30	566	162
		診療所	4	2	0	0	0	0	0	0	4	2
	計		579	334	99	47	153	75	166	135	997	591
その他の場所	接骨院等		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計			579	334	99	47	153	75	166	135	997	591

男 女 別 事 故 種 別 搬 送 人 員

性 別	事 故 種 別											計
	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	
男	1	0	6	61	10	5	85	7	0	318	67	560
女	0	0	1	38	5	4	68	1	3	261	56	437
計	1	0	7	99	15	9	153	8	3	579	123	997

覚 知 別 事 故 別 件 数

事故種別 覚知別	総 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院	医 師	資 機 材	そ の 他
専 用	979	4	0	11	93	14	7	142	9	13	553	120	0	0	13
加 入	85	0	0	3	4	1	2	16	1	0	55	3	0	0	0
駆 込 み	20	0	0	0	0	0	0	4	0	0	15	0	0	0	1
そ の 他	7	0	0	0	1	0	0	1	0	0	4	0	0	0	1
計	1,091	4	0	14	98	15	9	163	10	13	627	123	0	0	15

現 場 到 着 所 要 時 間 別 出 動 件 数

事故種別	現 場 到 着					
	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計
急 病	15	47	482	77	6	627
交 通	0	6	70	18	4	98
一般負傷	5	19	117	20	2	163
その他	1	9	168	20	5	203
計	21	81	837	135	17	1,091

収 容 所 要 時 間 別 搬 送 人 員

事故種別	収 容 所 要 時 間													
	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		計	
		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外
急 病	0	0	4	1	77	7	408	240	86	82	4	4	579	334
交 通	0	0	0	0	19	2	63	30	17	15	0	0	99	47
一般負傷	0	0	4	0	32	0	91	49	26	26	0	0	153	75
その他	0	0	0	0	21	7	132	116	13	12	0	0	166	135
計	0	0	8	0	149	16	694	435	142	135	4	4	997	591

救急隊員が行った応急処置件数

事故種別 応急処置 対象人員 処置項目	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
	579	99	153	166	997
止血	3	2	13	6	24
固定	1	50	13	7	71
人工呼吸	4	0	0	0	4
保温	99	9	17	32	157
被覆	2	22	36	11	71
心肺蘇生	19	0	1	3	23
酸素吸入	116	9	9	35	169
血圧測定	544	91	144	162	941
心音・呼吸音聴取	107	12	10	9	138
血中酸素飽和度測定	558	95	149	163	965
心電図測定	409	23	44	108	584
気道の確保	25	0	2	3	30
※経鼻エアウェイ使用	0	0	0	0	0
※喉頭鏡・鉗子等使用	0	0	0	0	0
※ラリングマスク等使用	4	0	0	0	4
※気管挿管処置	0	0	0	0	0
除細動	2	0	0	0	2
静脈路確保	0	0	1	0	1
アドレナリン投与	0	0	0	0	0
血糖測定	4	0	0	0	4
ブドウ糖投与	0	0	0	0	0
合計	1,897	313	439	539	3,188

※は内訳数のため合計数には含まない。

月別救助出場状況調

(平成30年中)

月	事故種別 区分	火 災		交通 事故	水 難 事 故	水 自 然 害 災 等 風	機 械 に よ る 故	建 物 等 に よ る 故	ガ ス ・ 酸 欠 故	爆 発 事 故	そ の 他	計
		建物	建物 以外									
1	出場件数			2	1							3
	活動件数			1	1							2
	救助人員			1	2							3
2	出場件数			1	1							2
	活動件数			0	1							1
	救助人員			0	2							2
3	出場件数										1	1
	活動件数										1	1
	救助人員										1	1
4	出場件数				1							1
	活動件数				1							1
	救助人員				0							0
5	出場件数				4							4
	活動件数				3							3
	救助人員				2							2
6	出場件数			1	1							2
	活動件数			1	0							1
	救助人員			0	0							0
7	出場件数										1	1
	活動件数										1	1
	救助人員										1	1
8	出場件数			1	1							2
	活動件数			1	0							1
	救助人員			0	0							0
9	出場件数										1	1
	活動件数										1	1
	救助人員										1	1
10	出場件数											0
	活動件数											0
	救助人員											0
11	出場件数			1								1
	活動件数			0								0
	救助人員			0								0
12	出場件数											0
	活動件数											0
	救助人員											0
計	出場件数	0	0	6	9	0	0	0	0	0	3	18
	活動件数	0	0	3	6	0	0	0	0	0	3	12
	救助人員	0	0	1	6	0	0	0	0	0	3	10

民間防火組織

大洗町女性防火クラブの現況

平成31年4月1日

大洗町女性防火委員会

(会長・副会長・監事・委員)

磯	女
	性
浜	防
	火
地	ク
	ラ
区	ブ
部長	1
副部長	2
クラブ員	48
計	51名

大	女
	性
貫	防
	火
地	ク
	ラ
区	ブ
部長	1
副部長	1
クラブ員	27
計	29名

夏	女
	性
海	防
	火
地	ク
	ラ
区	ブ
部長	1
副部長	1
クラブ員	20
計	22名

防、火委員会 14名

女性防火クラブ 102名

令和元年度 全国統一防火標語

『ひとつずつ

いいね！で確認

火の用心』

令和元年度 危険物安全推進標語

『無事故への

構え一分の

隙も無く』

大 洗 町 消 防 年 報

平 成 30 年 版

発 行 令和元年6月

編 集 大洗町消防本部（消防総務課）

〒311-1301 東茨城郡大洗町磯浜町 6881-191

T E L 029-266-1119

F A X 029-266-1776

E-mail syoubou@town.oarai.lg.jp



©oarai town